



2020年2月14日

各 位

会 社 名 ユニフォームネクスト株式会社  
代表者名 代表取締役社長 横井康孝  
(コード番号 3566 東証マザーズ)  
問合せ先 執行役員 管理部長 吉川貴之  
(TEL. 0776-43-1034)

<マザーズ>投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

記

○開催状況

開催日時	2020年2月14日(金) 10:00~11:00
開催方法	対面による実開催
開催場所	公益社団法人日本証券アナリスト協会 兜町平和ビル3階 第3セミナールーム (東京都中央区日本橋兜町3-3)
説明会資料名	2019年12月期 決算説明資料

【添付資料】

- ・投資説明会において使用した資料

以 上



ユニフォームネクスト株式会社（3566） 2019年12月期  
決算説明資料

# 事業実績

---

# 19/12期 ハイライト

---

## 業績概況

- ・売上高4,714百万円（前年比17.0%増）
  - ・営業利益361百万円（同5.4%増）
  - ・経常利益363百万円（同6.1%増）
  - ▶10月の消費税増税の反動や、記録的暖冬による防寒商品販売の伸び悩みにより売上は予算を下回る  
WEB広告の効率化による広告費の減少等により、利益は予算通りの着地
  - ・特別利益 固定資産売却益 5百万円
  - ➡特別損益発生
- 

## 部門別内訳

- ・サービス部門 売上高2,192百万円（前年比8.6%増）
  - ・オフィスワーク部門 売上高2,199百万円（前年比24.8%増）
  - ・その他 訪問営業販売実績 322百万円（前年比29.1%増）
- 

## トピックス

- ・物流業務の外部委託分（運賃）を自社運用（人件費）に切り替え ※6月より
  - ・ヘルメット（社名印刷あり）の取扱開始
  - ・新受発注システムは開発の遅れにより、2020年の早期リリースを目指し進捗中
  - ・業績向上提案企業との業務提携は進捗中
-

# 業績概要

単位：百万円

	18/12期	19/12期	前年比	通期予想	達成率
売上	4,030	4,714	117%	4,849	97%
売上総利益	1,540	1,783	115%	—	—
対売上比	38.2%	37.8%	-0.4%	—	—
販売管理費	1,198	1,422	118%	—	—
対売上比	29.7%	30.2%	0.5%	—	—
営業利益	342	361	105%	357	101%
対売上比	8.5%	7.7%	-0.8%	7.4%	—
経常利益	342	363	106%	355	102%
当期純利益	244	241	98%	231	105%

## 業績概要（四半期）

単位：百万円

	1Q	2Q	3Q	4Q
売上	983	1,431	1,117	1,183
売上総利益	369	540	418	455
対売上比	37.6%	37.8%	37.4%	38.5%
販売管理費	330	396	370	325
対売上比	33.6%	27.7%	33.1%	27.5%
営業利益	39	144	48	129
対売上比	4.0%	10.1%	4.3%	10.9%

# 財政狀態

單位：百万円

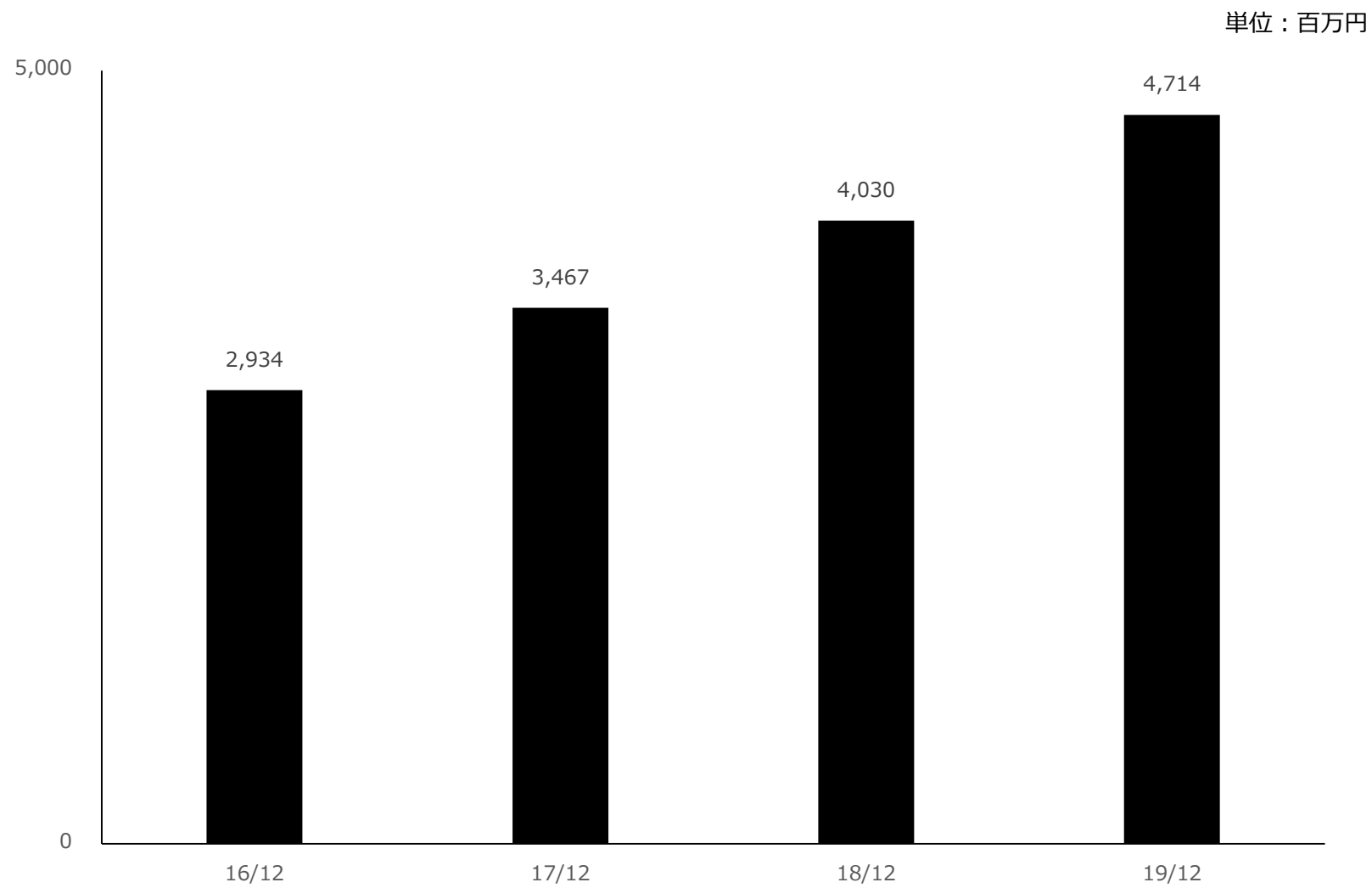
	18/12期末	19/12期末		18/12期末	19/12期末
流動資産	1,748	1,881	流動負債	790	853
現預金	1,291	1,411	電子記録債務	244	229
商品	238	299	買掛金	169	148
固定資産	1,208	1,259	固定負債	351	245
有形	1,146	1,108	長期借入金	333	228
無形	31	127	純資産	1,815	2,041
資産合計	2,957	3,140	負債純資産合計	2,957	3,140

## キャッシュ・フローの推移

	18/12期	19/12期	増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	187	335	
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,047	△95	新受発注システム開発費用
財務活動による キャッシュ・フロー	421	△120	借入金の返済
現金及び現金同等物の 期末残高	1,291	1,411	

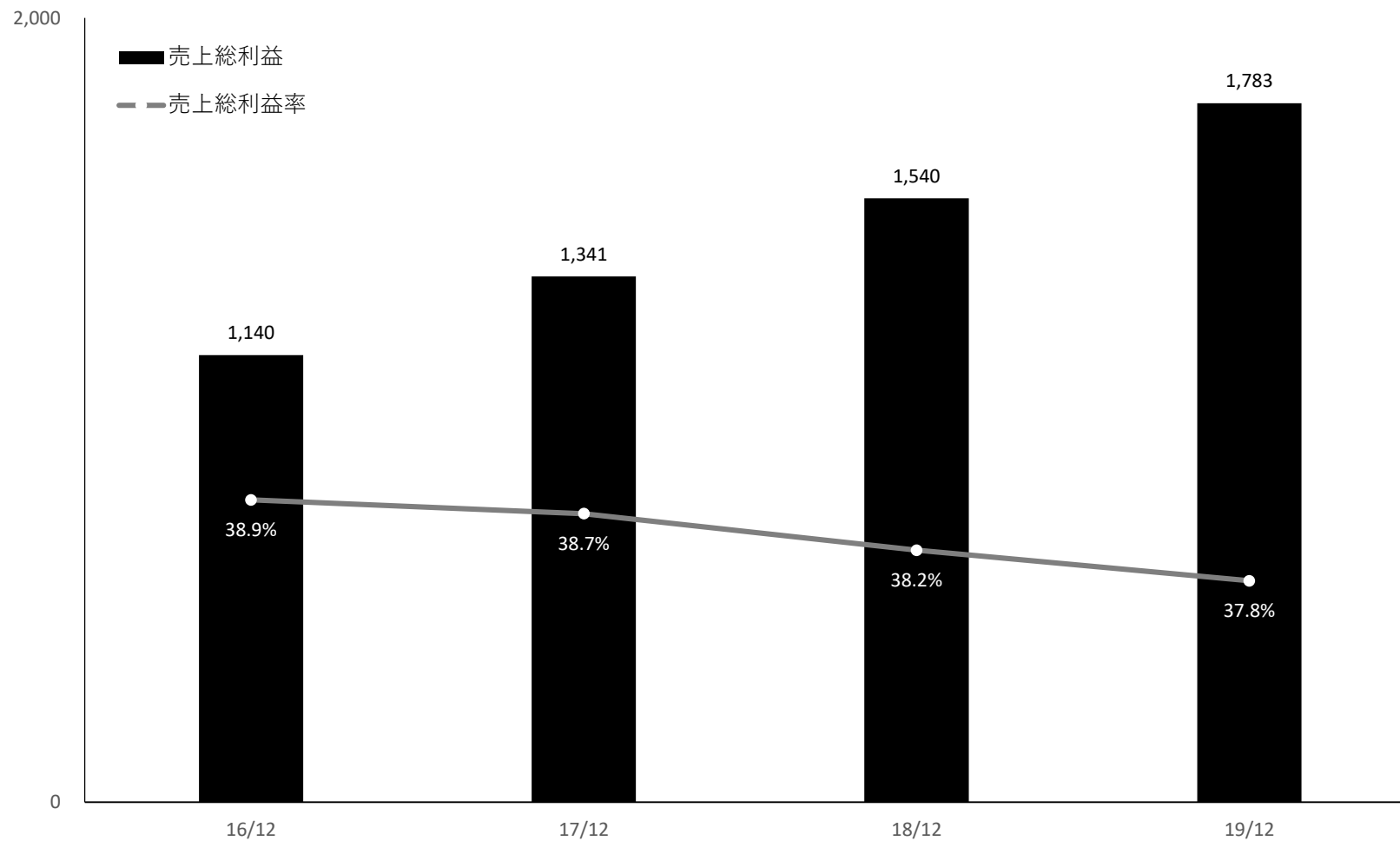


# 売上高の推移



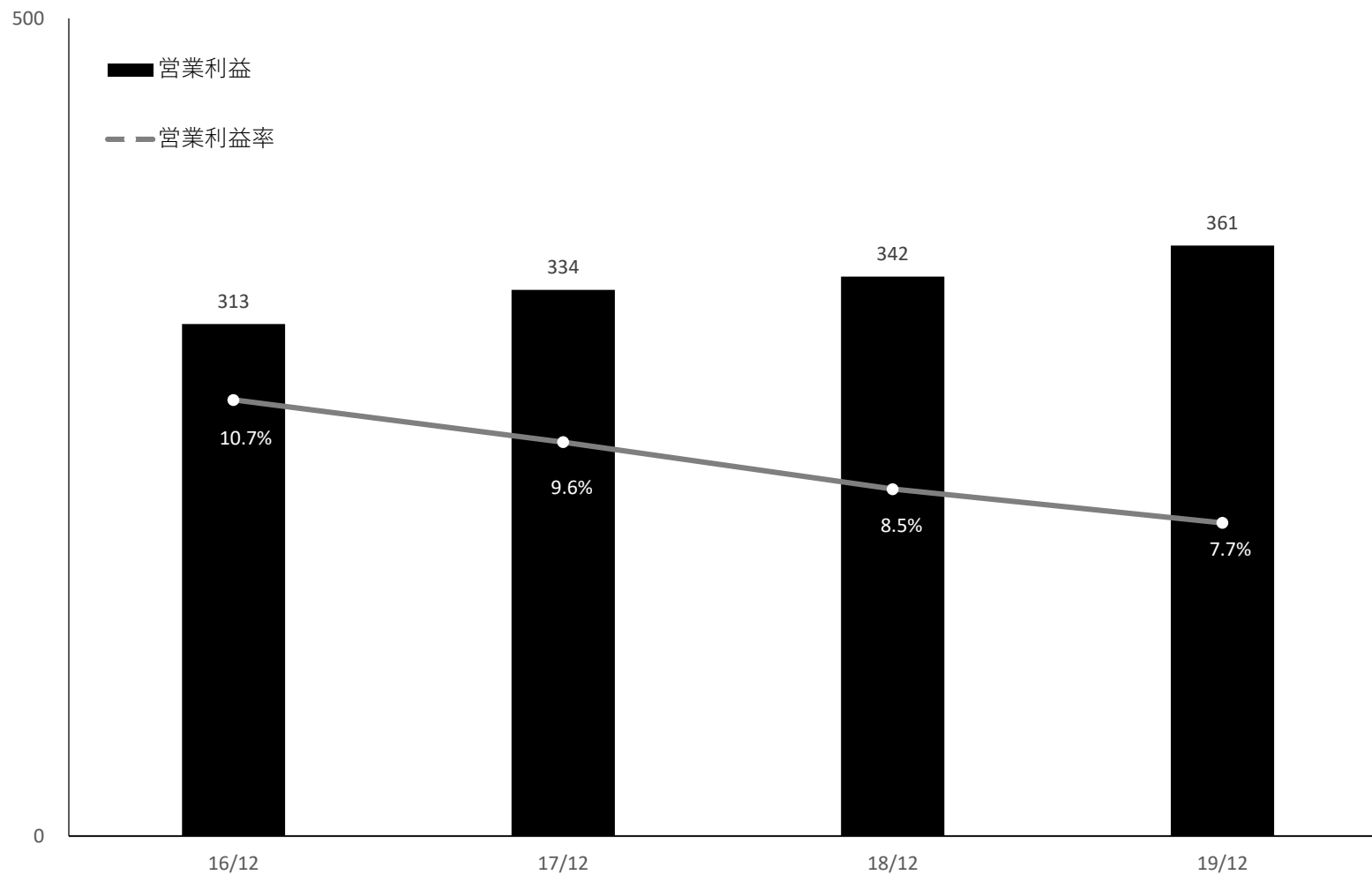
## 売上総利益・売上総利益率の推移

単位：百万円



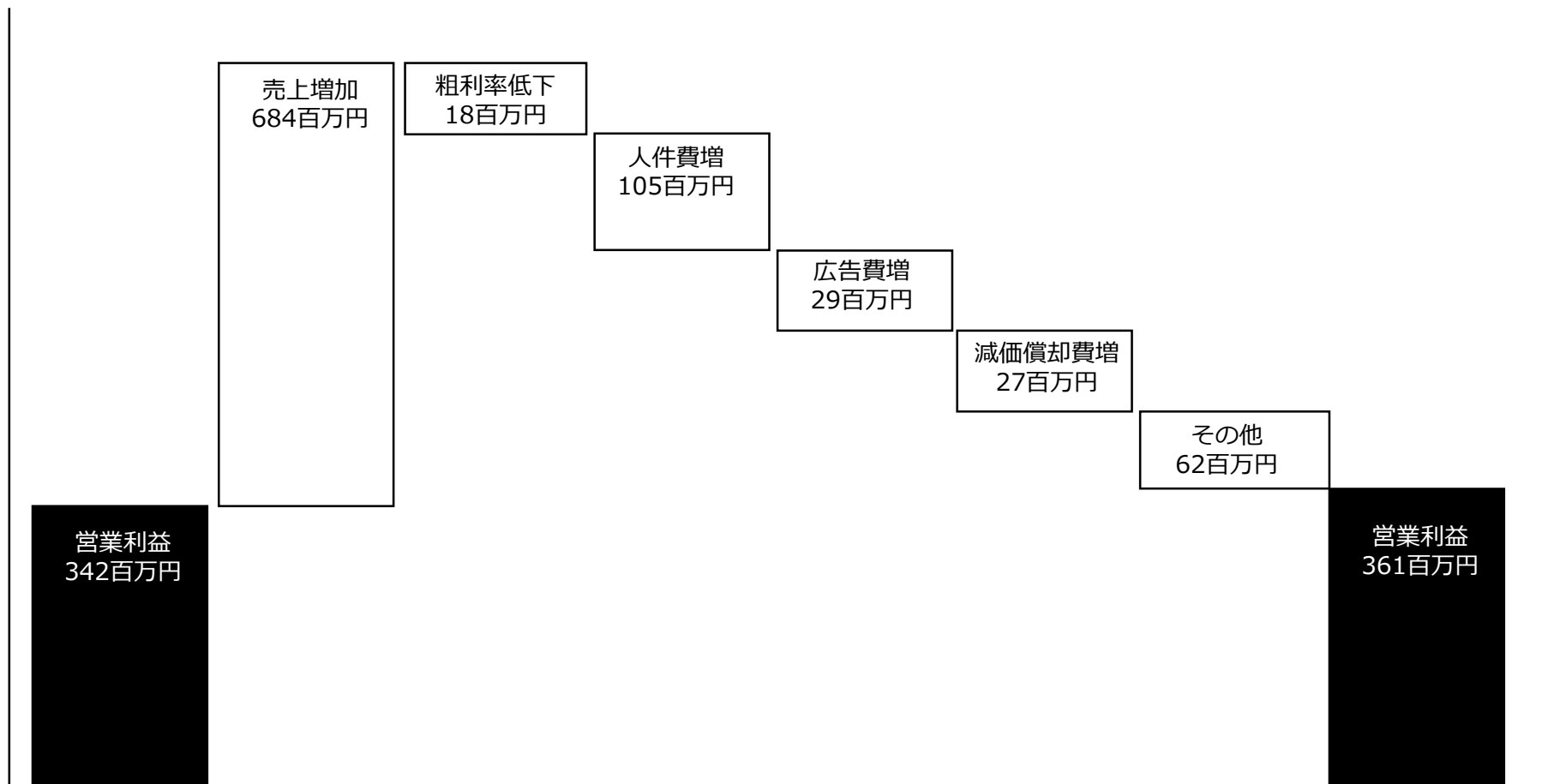
# 営業利益・営業利益率の推移

単位：百万円

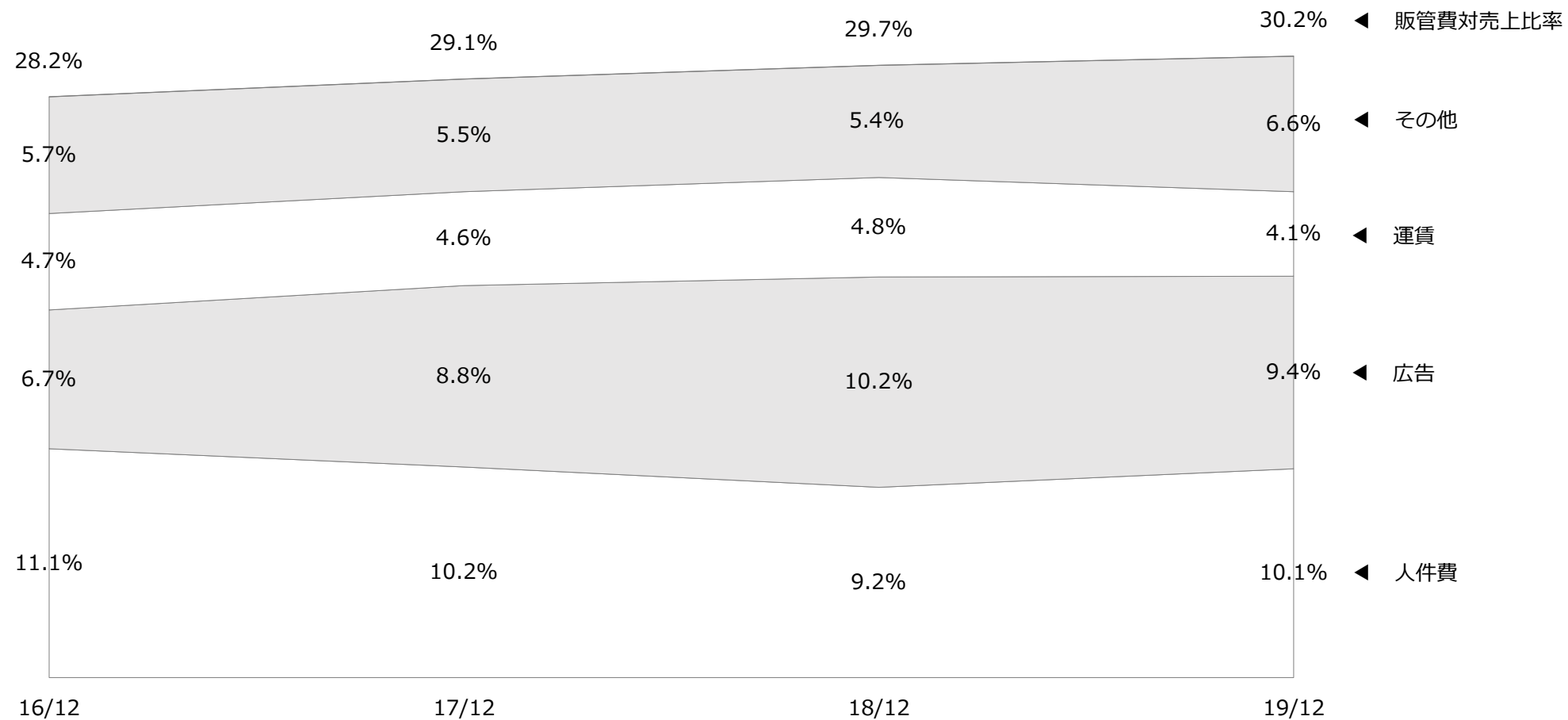


# 営業利益の増減分析

単位：百万円

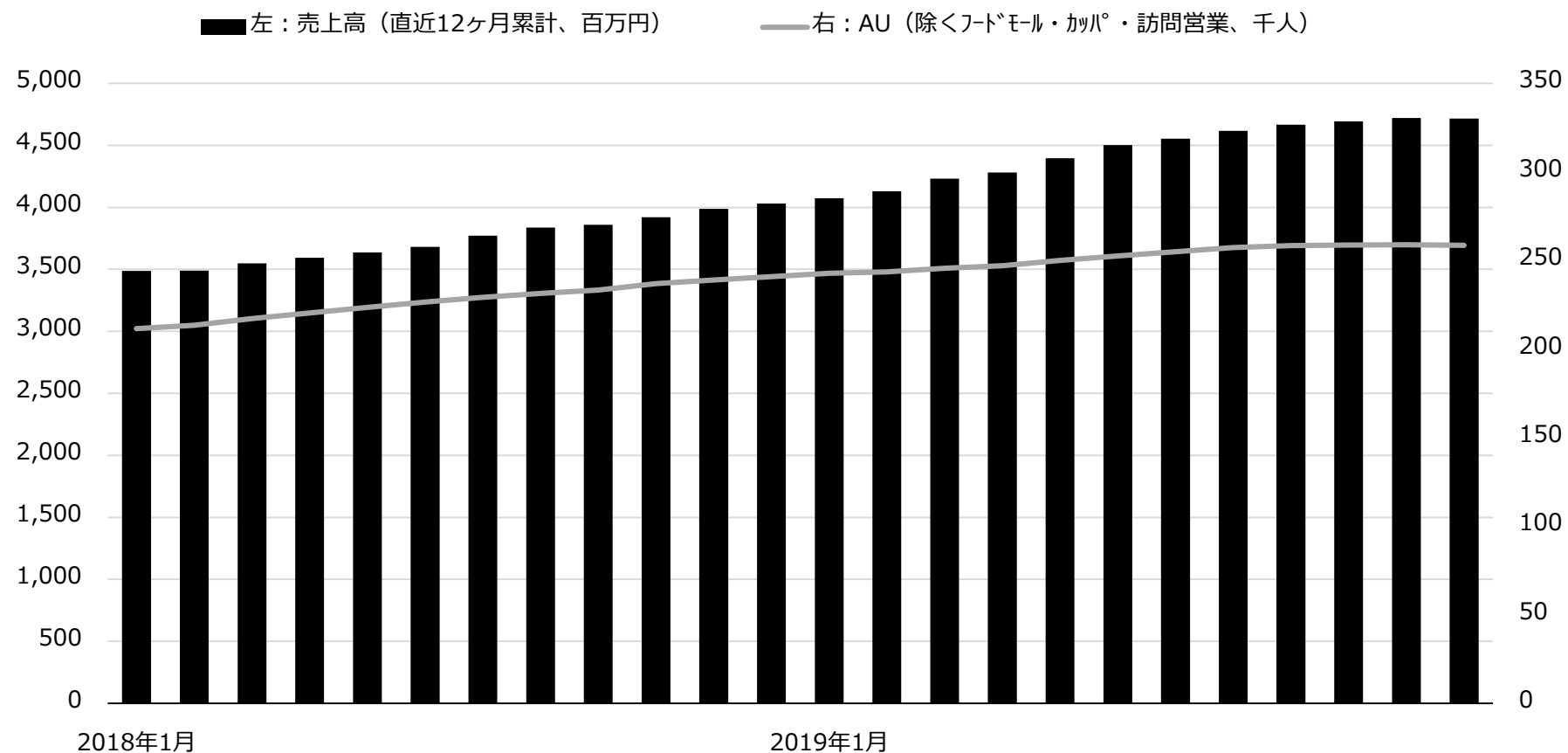


## 販管費の推移



※19/12の運賃比率低下は、物流委託費（運賃として計上）の自社運用への切り替え（人件費として計上）の影響による

## AU（フード楽天、カッパを除く）と売上推移



※AU：直近2年間で1度以上注文いただいたお客様

2018年12月：240,876      2019年12月：258,499

## 2020年12月期 事業計画

---

## 20/12期 通期業績予想

	20/12期計画	成長率
売上高	5,524百万円	17.2%
営業利益	371百万円	2.7%
経常利益	370百万円	1.7%
当期純利益	244百万円	1.0%
1株当たり配当金（予定）	10円	—



## 20/12期 事業計画 概略

---

売上高	5,524百万円（前年比17.2%増） ▶新社屋倉庫のスペースを活用し在庫拡充を積極化、欠品率の低下を図る ▶新受発注システム導入によるサイトの利便性改善及び業務効率向上 接客スタッフの事務負荷軽減により、集客増加とサービス品質向上を両立させる ▶上半期は消費税増税の反動、還元施策の影響が残る見込み
売上総利益	2,057百万円（前年比15.3%増） ▶プロダクトミックス変化と加工原価率上昇（労務費）により若干の粗利率低下を見込む
販売管理費	1,685百万円（前年比18.4%増） ▶人件費：システムエンジニアの増員により、人件費率上昇（10.14%→10.52%） ▶減価償却費：新受発注システムのリリースにより、減価償却費率上昇（0.98%→1.40%）
営業利益	371百万円（前年比2.7%増）
当期純利益	244百万円（前年比1.0%増）

---

## 20/12期 トピックス

---

### 販売施策

- ・WEB受注の増客 分業制、担当制の導入によるユーザー体験の向上
  - ・作業服、職種別提案の強化
  - ・集客コンテンツの拡充
  - ・訪問営業の強化
- 

### 組織・システム

- ・エンジニアの増員によるシステムの内製化、改善スピードの向上
  - ・新受発注システムのリリース
-

## 免責事項および将来見通しに関する注意事項

### 免責事項

この資料は皆様の参考に資するため、ユニフォームネクスト株式会社（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

### 将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。